

様式2

教 科	種 目	発行者
外国語	英 語	光 村

調 査 項 目	意 見
1 知識・技能の習得 と思考力・判断力 ・表現力の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・既習事項を用いて表現する Try It!を複数配置し、4技能を総合的に育成しながらコミュニケーション能力の基礎が養われる内容になっている。 ・言語活動のページでは、文のつながりを考えて書くことや、相手に伝わるように工夫する活動が位置付いており、4技能を育成しながら、思考力・判断力・表現力を意図的に育むことができるようよく工夫されている。 ・図表・グラフ・地図などを含む文章を随所で使い、情報を読み取って判断する力を養ったり、トピックを自分の問題として考えたり、発話の意図を推測したりしてより実践的に思考力や判断力を育むようよく配慮されている。 ・Language Focus では、言語材料が整理され、主語や動詞など、3学年を通じて色と形が統一され、自主学習に役立つよう配慮されている。各学年に、「CLIL 英語で学び、考えよう」のコーナーを設け、英語で他教科等の内容を学ぶことで幅広い思考力を養うことができる。
2 主体的な態度の 育成	<ul style="list-style-type: none"> ・「スピーチをするときには」「マッピング」などの囲み記事や、キャラクターによる具体的なアドバイスなど、活動のヒントを示し、生徒が主体的に学習に取り組めるように工夫されている。 ・各 Unit に CAN-DO を意識した目標が設定され、活動がステップを踏んで提示されているため、到達目標と手順がわかりやすく、4技能がバランスよく身に付くように構成されている。 ・基本的な辞書の使い方、まとまった英語の聞き取り方、意味のかたまりのとらえ方、まとまりのある英文の書き方など、基本的なものから家庭学習等で役立つものを扱い、自ら学ぶ力を育てていくためのヒントを示している。
3 「地域社会人」の育 成	<ul style="list-style-type: none"> ・特に第3学年の読み物題材において、杉原千畝の功績を記した内容や地球環境サミットでのスピーチ、国際平和のために尽力する日本の技術者の姿を記した内容などが扱われている。様々な分野で信念をもって生きる人々について学習することにより、「自立力」「共生力」「自己実現力」を育成し、生徒が自身の生き方や進路を決める指針とする一助となる。
4 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・第1学年の本文には、特別な書体を用い、正しいアルファベットの筆記が意識できるように配慮されている。3学年を通して、日記や作文をブロック体で表記することで、他との場面との違いが分かるようになっており、学習者が違和感なく学習できるようよく配慮されている。 ・見開き2ページの構成で統一されているとともに、文字、挿絵、写真が鮮明でバランスよく配置されており、親しみながら意欲的に課題に取り組めるように工夫されている。
5 総 評	<ul style="list-style-type: none"> ・3学年を通して、中学生に身近な話題を題材で一貫したストーリーで構成する中で、言語の使用場面と言語の働きを明確にしておき、コミュニケーション能力の基礎を養うことができるように創意工夫されている。 ・Go for It!、Let's Read では、本文や Try It! で学習したことを生かし、学年の発達段階に応じて、まとまりのある英文を書く力やまとまった分量の英文を読む力が付くように配慮されている。